

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、心臓血管外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] デバイス分類からみる Impella 治療の臨床成績と escalation 戦略

[研究対象者] 2019 年 7 月から 2025 年 4 月までの間に心原性ショックあるいは重症心不全と診断され、経皮的循環補助ポンプカテーテルである Impella を用いた治療が施行された方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、退院日、既往歴、併存疾患名、内服歴、Impella 導入日、循環補助期間、デバイス交換回数、デバイス関連合併症の有無、輸血使用量、血液検査結果、画像検査結果、心臓カテーテル検査結果など

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

経皮的循環補助ポンプカテーテル(Impella)を用いる治療に関して有効性・安全性および効果的な治療戦略に関する知見を得ることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年9月30日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 心臓血管外科 教授・講座主任 新浪 博

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 心臓血管外科 塩崎悠司

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）